

令和8年度 事務局 事業計画

1. 総会・理事会等開催

(ア) 通常総会 日時：令和8年7月11日(土) 13:00～

会場：北海道立総合体育センター・WEB(予定)

(イ) 理事会

第1回理事会 日時：令和8年5月30日(土) 13:30～ 会場：北海道立総合体育センター・WEB

第3回理事会 日時：令和8年7月11日(土) 通常総会終了後 (予定)

※その他、必要に応じ開催

2. 各種会議・委員会等開催

(ア) 三役専門委員会会議 日時：令和8年5月19～27日のいずれか 会場：WEB

(イ) 委員会 各委員会計画(案)に記載

- ・総務委員会
- ・競技委員会
- ・指導普及委員会
- ・強化委員会

(ア) 事務局長会議 日時：令和8年6月13日(土) 13:30～ 会場：北海道立総合体育センター・WEB

(イ) 広報部会議 未定 ※必要に応じて開催

3. 会計監査 日時：令和8年5月23日(土) 午後 会場：北海道立総合体育センター

4. 登録 (総務委員会連携)

(ア) 周知・案内発送 令和8年6月16日(火)

(イ) 受付

①(公社)日本カーリング協会競技者登録

第1回受付期日 令和8年8月12日(水)

第2回受付期間(最終) 令和8年12月2日(水)

※JCA・HCA役員・委員、JCA資格保持者

JCA・HCA強化指定選手、JCA主催選手権大会に係る予選大会出場者、

HCA・JCA主催大会、合宿、研修会、講習会等参加希望者は第1回の受付とする

(事業に参加できなくなることもあるので要注意)

②北海道カーリング協会個人登録

令和8年6月16日より随時受付(最終は3月31日) 有効期限 次年度登録受付開始前日まで

③JCA競技者登録証の発送

(ウ) 締切日の厳守・加盟協会での記載内容の確認の徹底

(エ) 北海道の主力競技として道民の意識を高め会員登録増に努める

5. 広報

(ア) (一社) 北海道カーリング協会及び北海道カーリングツアー等のスポンサー募集
※現在、新しい広報やマーケティングとしての体制を整えるべく準備中

(イ) ホームページの賛助会員・寄付等募集ページ作成及び呼びかけ
※賛助会員募集ページ等について話し合いを行い、新年度より運用開始するよう準備中

6. 各委員会事業及び広報連携・協力

(ア) 総務委員会・・・・・・・・各種会議開催・登録等
財源確保と事務局体制の検討
協会の運営体制充実強化等

(イ) 競技委員会・・・・・・・・大会・講習会開催等
審判名簿の管理等

(ウ) 指導普及委員会・・・・・・・・研修会・講習会開催等
指導者名簿の管理等
公認指導者等会費依頼・公認指導者だより発送

(エ) 強化委員会・・・・・・・・合宿開催・助成事業業務・T I D事業等
J C A・H C A強化指定選手名簿の管理等

(オ) 広報・・・・・・・・・・オフィシャルスポンサー契約書作成
イベントスポンサーとの対応
スポンサーに係る対応

7. 上部団体等会議・委員会・事業への出席、協力対応

- (ア) 北海道・(公財) 北海道スポーツ協会
- ① (公財) 北海道スポーツ協会理事会
 - ② (公財) 北海道スポーツ協会評議員会
 - ③ (公財) 北海道スポーツ協会競技力向上委員会
 - ④ (公財) 北海道スポーツ協会企画運営委員会
 - ⑤ (公財) 北海道スポーツ協会表彰式
 - ⑥ 冬季スポーツジュニアアスリート育成事業
 - ⑦ 北海道スポーツキャリア協議会
 - ⑧ 北海道タレント発掘事業(T I D)
 - ⑨ きたえるチャレンジクラブ(協力 札幌カーリング協会)
 - ⑩ 指定強化指導者研修会
 - ⑪ (公財) 北海道スポーツ協会新年交礼会
 - ⑫ (公財) 北海道スポーツ協会加盟団体の事業
 - ⑬ 北海道カナダ協会・H I E C C 総会 会議・イベント

(イ) (公社) 日本カーリング協会

- ① 理事会 令和8年8月8日(土) 会場：東京
総会 令和8年8月8日(土) 会場：東京

- ② 全国事務局長会議 令和8年9月 会場：東京・WEB

- ③ A級審判員研修会・審判部会の協力
日時：未定 場所：未定

- ④ JCA主催事業の協力

8. 令和8年度北海道カーリングツアー大会

(ア) 各大会日程

「OBIIHIRO Spring CUP MD 2026」

令和8年6月26日～28日 場所 カールプレックスおびひろカーリングホール

実行委員会 OBIIHIRO Spring CUP MD 大会実行委員会

「どうぎんカーリングクラシック2026」

令和8年8月20日～23日 場所 どうぎんカーリングスタジアム

実行委員会 どうぎんカーリングクラシック大会実行委員会

「稚内みどり CHALLENGE CUP 2026」

令和8年8月27日～30日 場所 みどりスポーツパーク

実行委員会 稚内みどり CHALLENGE CUP 大会実行委員会

「ADVICS CUP 2026」

令和8年9月3日～6日 場所 アドヴィックス常呂カーリングホール

実行委員会 アドヴィックスカップ実行委員会

「ARGO GRAPHICS CUP 2026」

令和8年9月10日～13日 場所 アルゴグラフィックス北見カーリングホール

実行委員会 アルゴグラフィックスカップ実行委員会

(イ) 各実行委員会と連携し、ツアーを進める

令和8年度 総務委員会 事業計画

○ 委員会

※必要に応じて随時開催

○ 事務局と連携

通常総会	令和8年7月11日（土）
第1回理事会	令和8年5月30日（土）
第3回理事会	令和8年7月11日（土）

○ 登録（事務局連携）

1) (公社) 日本カーリング協会競技者登録（令和8年6月16日より受付開始）

- ・第1回受付締切 期日 令和8年 8月12日（水）
- ・第2回最終締切 令和8年12月 2日（水）

北海道カーリング協会個人登録

- ・令和8年6月16日より随時受付（最終は令和9年3月31日） 有効期限 次年度受付開始まで

2) JCA競技者登録証の発送

3) 締切日の厳守、加盟協会での記載内容確認の徹底

○ 法人化後の運営

- ・新しい運営体制の充実強化を図るため移行内容の検証を引き続き行う。
- ・規程・規則など必要であれば随時見直し等を行う。

令和8年度 競技委員会 事業計画

1. 令和8年度競技委員会について

- 1) 第1回委員会 : 2026年6～7月 日 ()
- 2) 第2回委員会 : 2026年 9月 日 ()
- 3) 第3回委員会 : 2026年 12月 日 ()

2. 大会開催地及び日程について

1) 第7回北海道ミックス選手権大会

開催地 北見市常呂 アドヴィックス常呂カーリングホール
大会日程 令和8年7月17日(金)～19日(日)
道央3、道北2、道東5の計10チーム

2) 第24回日本シニアカーリング選手権大会 北海道選考会

開催地 稚内市 みどりスポーツパークカーリングホール
大会日程 令和8年10月8日(木)～11日(日)
男子は道央3、道北3、道東4の計10チーム
女子は道央4、道北2、道東2の計8チーム

3) 第38回北海道シニアカーリング大会

開催地 名寄市 サンピラー交流館カーリングホール
大会日程 令和8年12月3日(木)～6日(日)
出場チーム数を最大20チームとする。

4) 第22回北海道新聞社杯全道高等学校カーリング選手権大会

開催地 妹背牛町 妹背牛町カーリングホール
大会日程 令和8年12月10日(木)～13日(日)
出場チーム数により大会日数の短縮あり

5) 第46回北海道カーリング選手権大会兼アルバータ杯カーリング大会

開催地 北見市常呂 アドヴィックス常呂カーリングホール
大会日程 令和8年12月15日(火)～20日(日)
男子 道央2、道北2、道東3、道央1(前年度優勝)の計8チーム
女子 道央3、道北1、道東3、道央1(前年度優勝)の計8チーム

6) 第35回北海道ジュニアカーリング選手権大会

開催地 稚内市 みどりスポーツパークカーリングホール
大会日程 令和8年12月22日(火)～27日(日)
男子は道央2、道北1、道東5の計10チーム
女子は道央2、道北1、道東5の計10チーム

7) 第20回 北海道ミックスダブルスカーリング選手権大会

開催地 妹背牛町 妹背牛町カーリングホール
大会日程 令和9年1月21日(木)～24日(日)
道央7、道北4、道東9の計20チーム

8) 第14回北海道車いすカーリング選手権大会

開催地 北見市 アルゴグラフィックス北見カーリングホール
大会日程 令和9年3月19日(金)～21日(日)

3. 審判部事業計画

- 1) 審判部会に関して
Web 会議（Zoom）を基本として随時開催します。
- 2) 公認C級審判員養成講習会の開催
JCA が実施する Web 講習会の受講を推奨します。
- 3) 北海道協会主催大会の審判長・副審判長の指名（継続事業）
原則として大会開催地及びその周辺地域から、B級、C級審判員の登用を検討します。
（北海道選手権、北海道ジュニア、北海道 MD の審判長についてはB級以上）
経験豊富な審判員によるサポート体制を検討します。
- 4) 公認指導者等研修会（主管 指導普及委員会）への協力
依頼に基づき、競技規則改正の説明等を行います。
- 5) 審判マニュアルの改訂版の発行に向けて（継続事業）
JCA 審判部と連携し、順次整備を進めます。
- 6) 審判名簿の作成（事務局連携）
事務局から R7 JCA 登録有資格者名簿の提供を受け、整理します。

令和8年度 指導普及委員会 事業計画

1. 委員会の開催

正副委員長会議他必要に応じ開催

第1回委員会（令和8年6月） 令和7年事業実績、令和8年事業計画

第2回委員会（令和8年10月） 指導普及事業の経過について

第3回委員会（令和9年4月） 令和年度事業計画

その他必要に応じてWEB会議を実施

2. 公認指導者等研修会の開催（JCA共催）

日時 令和8年10月17日（土） 場所 ホテルノースシティ（札幌）

*講演内容等については、今後詳細を決めていく。

3. 普及啓発

- ・カーリング人口と底辺拡大、競技力の向上を図るうえで、未加入市町村に対して、公認指導者を派遣してカーリング指導を行い、協会設立への促進を図る。（協会設立の動きがあれば対応していく）

4. 公認指導者等の育成

- ・公認指導者養成講習会への受講促進
（令和7年度はコーチ1を北海道（帯広）、青森（10月）で実施）
令和8年度 コーチ1 東京 9月
 コーチ3 青森 前期7月 後期10月

5. JA全農チビリンピック2026

第8回全農杯全日本小学生カーリング選手権大会北海道代表選考会 10月～11月予定（場所未定）
全国大会（予定） 令和8年12月26日（土）～27日（日） 場所 横浜銀行アイスアリーナ

6. JA全農中学生カーリング大会

第5回全農全日本中学生カーリング選手権大会 令和8年7月25（金）～26日（日）
場所 新潟 MGC三菱ガス化学アリーナ
北海道代表チームは4月25～26日（常呂）の代表選考会で決定した。
優勝 Dream Seed（帯広協会）

7. 指導者だよりの発行

9月発行予定

- ・形態について、PDF版にて発行する。道協会ホームページに掲載検討
- ・内容を原稿依頼に変更
- ・担当チームを作る予定

令和8年度 強化委員会 事業計画

1. 強化方針

(1) オリンピックサイクルに連動した戦略的フェーズの構築

令和8年度は、中長期強化計画前期基本計画の総括を行うとともに、2030年大会に向けた基盤再構築フェーズの初年度として位置づけます。女子チーム「フォルティウス」の五輪8位入賞や、札幌国際大学の世界ジュニア選手権出場といった国際舞台での成果を検証し、得られた知見を次世代の強化指定選手へ直接フィードバックする体制を構築し、持続的な競技力向上を図ります。

また、JCA強化委員会が廃止されますが、引き続き本委員会の事業は継続するとともに、新たな強化策を独自に構築していきます。

(2) カテゴリー別の重点課題解決と競争環境の維持

令和7年度の課題として浮き彫りとなった男女間の強化進度の差を埋めるべく、特に2大会連続で日本ジュニア選手権の優勝を逃しているジュニア男子カテゴリーに対し、戦術・技術の両面で強化を図っていきます。一方で、ジュニア女子カテゴリーについては、現在の高い競技レベルを維持・発展させるため、若手(U21)と一般トップ層が切磋琢磨できる機会を検討します。MD(ミックスダブルス)においては、今度、日本選手権で活躍ができるようアイスリーディングや戦術強化を図っていきます。

(3) カテゴリーの壁を越えた「シームレスな一貫育成環境」の構築

U12、U15、およびT1D事業によって整えられた育成の土台を、さらに上のカテゴリーであるU18、および大学・学生層へと拡張します。ジュニア期から一般カテゴリーへの移行期(ポスト・ジュニア)における選手の離脱を防ぎ、継続的にトップレベルへ送り出すための強化パスウェイを確立します。特に、学生選手権や日本選手権出場を目指す若手チームに対し、実戦経験と専門的指導をシームレスに提供できる環境を検討していきます。

(4) 医科学サポートの体系化と地域連携の強化

北海道スポーツ協会の医科学サポートを活用しながら、単なる知識習得に留まらず、日々のコンディショニング管理をジュニア強化指定チームを中心に定着させます。また、令和7年度に実施した心理学研修やインテグリティ研修をさらに拡充し、技術のみならず、言葉の重要性やフェアプレー精神を体現できる、次世代のリーダーにふさわしいアスリートの育成を追求します。

(5) 持続可能な指導体制の確保

全道規模でのコーチングスタッフのネットワークを再構築し、持続的な研修の機会を提供します。強化委員会が中心となり、各地区協会との連携を密にすることで、2030年を見据えた計画的かつ実効性の高い強化事業を邁進します。

2. 令和8年度北海道スポーツ協会競技力向上推進事業

(1) 予算額640,000円(前年度634,000円)

(2) 事業

①ミックスダブルス強化合宿

ア. 期間 10月17日～10月18日

イ. 場所 アドヴィックス常呂カーリングホール

②一般強化合宿

ア. 期間 7月24日～26日

イ. 場所 アドヴィックス常呂カーリングホール

3. 令和8度北海道スポーツ協会冬季スポーツジュニアアスリート育成事業

(1) 予算額1,131,000円(前年度1,131,000円)

(2) 事業

①第1回ジュニア強化合宿

ア. 期間 7月31日～8月2日

イ. 場所 アドヴィックス常呂カーリングホール ※宿泊：ネイパル北見

②第2回ジュニア強化合宿(研修・トレーニング)

ア. 期間 9月19日～20日

イ. 場所 名寄市

③U12/U15合同合宿

ア. 期間 11月7日～8日

イ. 場所 道立サンピラー交流館 ※宿泊：なよろ温泉サンピラー

4. 令和7年度HCA強化特別事業(強化特別会計予算上限50万円以内)

(1) ジュニアコーチセミナー①

①期日 8月1日(土) 14～16時

②会場 アドヴィックス常呂カーリングホール

③内容 戦術研修

(2) ジュニアコーチセミナー②

①期日 10月3日～4日

②会場 調整中

③内容 コーチング研修

(3) スポーツ医科学等研修

ジュニア合宿事業等に講師を派遣し、アスリートに必要なメンタル・栄養・コンディショニング等のスポーツ医科学に関する知識の習得を目指す事業です。

①実施日 7月31日(第1回ジュニア強化合宿に実施予定)

②内容 未定

(4) 第2回北海道ユースロックフェスタ ※U12/U15交流戦

①期日 2月20日～21日

②会場 道立サンピラー交流館

③内容 U12/U15を対象とした交流戦

(5) 各種強化事業等への助成

①北海道TID事業(合宿・会議)に関すること

②その他強化事業に関すること

(6) インテグリティ教育・オリンピック教育

(7) U18及び大学生の強化事業の検討に関すること ※新規

(7) 日本ジュニア選手権の出場チーム

6. 令和8年度HCA強化指定チーム

次の基準に基づき強化指定チームを指定します。

(1) エリート強化チーム 直近の北海道選手権の成績上位4チームを指定する。

(2) MD強化チーム 直近の北海道MD選手権の成績上位8チームを指定する。

(3) ジュニア強化チーム 直近の北海道ジュニア選手権上位4チームを指定する。

(4) 北海道TID生 北海道庁が指定(選考会で選出(6月頃))した選手。

7. 第35回日本ジュニア選手権出場権の付与について

HCA強化委員会の内規により、第34回日本ジュニア選手権（R7年度）で優勝した女子の札幌協会（S-Leap）に第35回同大会出場を付与する。

8. 北海道タレントアスリート発掘・育成事業（北海道TID事業 R6～R8年年度 3年間）

本事業は、競技経験の有無に関わらず、有望な選手を発掘し、組織的かつ計画的に育成する取り組みで、現在、各種競技で国内47カ所の地域が日本スポーツ振興センターと連携しながら進めています。

北海道庁と本協会は協同で2028年1月15日～29日に開催されるユースオリンピック日本団表を目指して活動しているが、競技種目の減少（Mix廃止、MDのみ）に伴い、新たな目標を設定する。

- (1) 第1回集合合宿兼選考会 6月6日～7日 会場：札幌市
- (2) 第2回集合合宿 9月26日～27日 会場：札幌市
- (3) 地域別合宿

①北見・名寄地区

(ア) 7月11日～12日（北見市常呂町）

(イ) 10月24日～25日（会場調整中）

②札幌地区

(ア) 8月10日～12日（会場：札幌市）

(イ) 10月10日～12日（会場：札幌市）

- (4) フィジカルトレーニング

毎週土曜日はオンラインを実施し、更に 月1回、地域ごとに巡回トレーニングを実施する。

9. 強化委員会会議

- | | | |
|--------------|-----|-------|
| (1) 第1回強化委員会 | 8月 | WEB会議 |
| (2) 第2回強化委員会 | 11月 | WEB会議 |
| (3) 第3回強化委員会 | 3月 | WEB会議 |

令和7年度 医科学委員会 事業計画

1. 強化方針

(1) オリンピックサイクルに連動した戦略的フェーズの構築

令和8年度は、中長期強化計画前期基本計画の総括を行うとともに、2030年大会に向けた基盤再構築フェーズの初年度として位置づけます。女子チーム「フォルティウス」の五輪8位入賞や、札幌国際大学の世界ジュニア選手権出場といった国際舞台での成果を検証し、得られた知見を次世代の強化指定選手へ直接フィードバックする体制を構築し、持続的な競技力向上を図ります。

また、JCA強化委員会が廃止されますが、引き続き本委員会の事業は継続するとともに、新たな強化策を独自に構築していきます。

(2) カテゴリー別の重点課題解決と競争環境の維持

令和7年度の課題として浮き彫りとなった男女間の強化進度の差を埋めるべく、特に2大会連続で日本ジュニア選手権の優勝を逃しているジュニア男子カテゴリーに対し、戦術・技術の両面で強化を図っていきます。一方で、ジュニア女子カテゴリーについては、現在の高い競技レベルを維持・発展させるため、若手(U21)と一般トップ層が切磋琢磨できる機会を検討します。MD(ミックスダブルス)においては、今度、日本選手権で活躍ができるようアイスリーディングや戦術強化を図っていきます。

(3) カテゴリーの壁を越えた「シームレスな一貫育成環境」の構築

U12、U15、およびT1D事業によって整えられた育成の土台を、さらに上のカテゴリーであるU18、および大学・学生層へと拡張します。ジュニア期から一般カテゴリーへの移行期(ポスト・ジュニア)における選手の離脱を防ぎ、継続的にトップレベルへ送り出すための強化パスウェイを確立します。特に、学生選手権や日本選手権出場を目指す若手チームに対し、実戦経験と専門的指導をシームレスに提供できる環境を検討していきます。

(4) 医科学サポートの体系化と地域連携の強化

北海道スポーツ協会の医科学サポートを活用しながら、単なる知識習得に留まらず、日々のコンディショニング管理をジュニア強化指定チームを中心に定着させます。また、令和7年度に実施した心理学研修やインテグリティ研修をさらに拡充し、技術のみならず、言葉の重要性やフェアプレー精神を体現できる、次世代のリーダーにふさわしいアスリートの育成を追求します。

(5) 持続可能な指導体制の確保

全道規模でのコーチングスタッフのネットワークを再構築し、持続的な研修の機会を提供します。強化委員会が中心となり、各地区協会との連携を密にすることで、2030年を見据えた計画的かつ実効性の高い強化事業を邁進します。

2. 令和8年度北海道スポーツ協会競技力向上推進事業

(1) 予算額640,000円(前年度634,000円)

(2) 事業

①ミックスダブルス強化合宿

ア. 期間 10月17日～10月18日

イ. 場所 アドヴィックス常呂カーリングホール

②一般強化合宿

ア. 期間 7月24日～26日

イ. 場所 アドヴィックス常呂カーリングホール

3. 令和8度北海道スポーツ協会冬季スポーツジュニアアスリート育成事業

(1) 予算額1,131,000円(前年度1,131,000円)

(2) 事業

①第1回ジュニア強化合宿

ア. 期間 7月31日～8月2日

イ. 場所 アドヴィックス常呂カーリングホール ※宿泊：ネイパル北見

②第2回ジュニア強化合宿(研修・トレーニング)

ア. 期間 9月19日～20日

イ. 場所 名寄市

③U12/U15合同合宿

ア. 期間 11月7日～8日

イ. 場所 道立サンピラー交流館 ※宿泊：なよろ温泉サンピラー

4. 令和7年度HCA強化特別事業(強化特別会計予算上限50万円以内)

(1) ジュニアコーチセミナー①

①期日 8月1日(土) 14～16時

②会場 アドヴィックス常呂カーリングホール

③内容 戦術研修

(2) ジュニアコーチセミナー②

①期日 10月3日～4日

②会場 調整中

③内容 コーチング研修

(3) スポーツ医科学等研修

ジュニア合宿事業等に講師を派遣し、アスリートに必要なメンタル・栄養・コンディショニング等のスポーツ医科学に関する知識の習得を目指す事業です。

①実施日 7月31日(第1回ジュニア強化合宿に実施予定)

②内容 未定

(4) 第2回北海道ユースロックフェスタ ※U12/U15交流戦

①期日 2月20日～21日

②会場 道立サンピラー交流館

③内容 U12/U15を対象とした交流戦

(5) 各種強化事業等への助成

①北海道TID事業(合宿・会議)に関すること

②その他強化事業に関すること

(6) インテグリティ教育・オリンピック教育

(7) U18及び大学生の強化事業の検討に関すること ※新規

(7) 日本ジュニア選手権の出場チーム

6. 令和8年度HCA強化指定チーム

次の基準に基づき強化指定チームを指定します。

(1) エリート強化チーム 直近の北海道選手権の成績上位4チームを指定する。

(2) MD強化チーム 直近の北海道MD選手権の成績上位8チームを指定する。

(3) ジュニア強化チーム 直近の北海道ジュニア選手権上位4チームを指定する。

(4) 北海道TID生 北海道庁が指定(選考会で選出(6月頃))した選手。

7. 第35回日本ジュニア選手権出場権の付与について

HCA強化委員会の内規により、第34回日本ジュニア選手権（R7年度）で優勝した女子の札幌協会（S-Leap）に第35回同大会出場を付与する。

8. 北海道タレントアスリート発掘・育成事業（北海道TID事業 R6～R8年年度 3年間）

本事業は、競技経験の有無に関わらず、有望な選手を発掘し、組織的かつ計画的に育成する取り組みで、現在、各種競技で国内47カ所の地域が日本スポーツ振興センターと連携しながら進めています。

北海道庁と本協会は協同で2028年1月15日～29日に開催されるユースオリンピック日本団表を目指して活動しているが、競技種目の減少（Mix廃止、MDのみ）に伴い、新たな目標を設定する。

- （1）第1回集合合宿兼選考会 6月6日～7日 会場：札幌市
- （2）第2回集合合宿 9月26日～27日 会場：札幌市
- （3）地域別合宿

①北見・名寄地区

- （ア）7月11日～12日（北見市常呂町）
- （イ）10月24日～25日（会場調整中）

②札幌地区

- （ア）8月10日～12日（会場：札幌市）
- （イ）10月10日～12日（会場：札幌市）

（4）フィジカルトレーニング

毎週土曜日はオンラインを実施し、更に 月1回、地域ごとに巡回トレーニングを実施する。

9. 強化委員会会議

- | | | |
|-------------|-----|-------|
| （1）第1回強化委員会 | 8月 | WEB会議 |
| （2）第2回強化委員会 | 11月 | WEB会議 |
| （3）第3回強化委員会 | 3月 | WEB会議 |